

まるりん通信



公益財団法人屋久島環境文化財団 Tel.0997-42-2911 FAX0997-49-1018

島のは(ふつかんめり)

スタンプラリー&ぐるり旅

対象施設 屋久島環境文化村センター(宮之浦) 屋久杉自然館(安房) 歴史民俗資料館(宮之浦)

▶町内3つの博物館をめぐり、スタンプを集めよう!

▶コンプリートして、最後にスタンプを押した施設で景品をゲット!

2020 11/1^(日)~2021 3/31^(水)

＼屋久島博物館ぐるり旅／

島の3つの博物館を巡るバスツアーを開催します!ぜひご参加ください!

- 日 時 令和3年1月16日(土) 13:00 集合 17:30 解散(予定)
- 対 象 島内在住の小学生及び保護者(小学4年生までは保護者同伴)
- 定 員 40名(先着順)
- 参加費 小学生 100円 大人 500円
- 募集期間 令和2年11月15日(日)~令和2年12月27日(日)
- 申込先 村センター ☎0997-42-2900



※マスク着用等、感染対策の上ご参加ください。



第1・2回 屋久島研究講座

屋久島学ソサエティ

開催日 12月12日(土)、13日(日)

☆ 詳しい内容は町報又はチラシをご覧ください。

今回は、オンライン開催です。参加希望の方は、屋久島学ソサエティ HP より参加の登録を行ってください。

☆ 受講証明書の必要なガイドの方は、

- (1)「屋久島の植物相とその由来」 九州オープンユニバーシティ代表理事 矢原 徹一
- (2)「越境汚染物質・最前線としての屋久島」 福岡工業大学環境科学研究所 永淵 修

の2つ講座を受講証明書の発行の対象とします。屋久島学ソサエティ HP で参加登録後に財団に連絡をお願いします。財団からメールで送付された受講アンケートを受講後に提出してください。後日、受講証明書を送付します。 ☆申込先 村センター ☎0997-42-2900



令和2年度幼児環境教育推進事業

「屋久島こども森のあそび場」

屋久島に在住の未就学児~小学校低学年までのお子さんと保護者の方を対象に自然体験のプログラムを、今年度は以下の3回で実施します。

- 第1回「7000年の森でわくわく自然あそびの会」
日 時 12月5日(土) 9:00~15:00
- 第2回「焚火でほくほくやきいもの会」
日 時 1月17日(日) 9:00~15:00
- 第3回「ヤクスギの森どきどきたんけんの会」
日 時 2月6日(土) 9:00~15:00

○申込締め切り

第1回 11/27 第2回 1/8 第3回 1/29

○問い合わせ先 研修センター ☎0997-46-2900

令和2年度人材養成事業

「野外活動指導者養成セミナー」

自然の中で人とかかわるすべての方に向けたセミナーを開催します。4日間のセミナーに参加することで、NEAL リーダー、キャンプインストラクターの資格を効率よく取得できる構成です。

- 開催日: 12月10日~13日(木~日) 3泊4日
- 共 催: 屋久島アウトドアガイド島結
- 参加費: 21,000円(宿泊・食費・保険料等)
※受講料の他に、テキスト代と資格登録費が別途かかります。財団HPをご覧ください。

○定 員: 先着12名

○申込締切: 12月1日(火)

○問い合わせ先 研修センター ☎0997-46-2900

インストラクターだより

小さな大きい発見

渡邊 卓実

皆さん屋久島には何種類の昆虫が生息しているかご存知ですか。現在屋久島では約3,000種の昆虫が生息しています。では、普段生活をする中で、1日何種類の昆虫を目にしますか。実際に数えたことのある方は少ないと思います。また、見かけた昆虫を手にとって調べたことのある方はごくわずかかもしれません。

今年の3月に小瀬田で、ある昆虫を採集しました。名前は「ヤエヤマニセツツマグソコガネ」と言います。名前の通りコガネムシの仲間、動物のフンを食べるグループです。体長は4ミリととても小さな昆虫で、調べてみると、実は屋久島に分布していない種類だということがわかりました。屋久島で確認されたのは今回の採集が初めての記録となり、採集方法も特殊なものではなく、網を使って捕まえられました。

普段気にしない身近な生き物を調べてみると、新しい発見になるかもしれません。皆さんも小さな生き物で大きな発見をしてみませんか。



図 ヤエヤマニセツツマグソコガネの大きさ比較

財団事業報告

○ 「まるりん」の宣伝活動

財団キャラクター「まるりん」が、森からやってきて、宮之浦港に到着するフェリーや高速船を利用して来島される観光客に、村センターや里めぐりの宣伝活動を行いました。

子どもたちも寄ってきてくれて、写真撮影も行いました。

「まるりん」がやってくるのは、天気の良い日が多いようです。見かけたらお気軽に声をかけてください。



『屋久島を想う』

～ノネコ?～ (前編)

事務局長兼副館長 高良尚男

もともとサイクリングに興味の

なかった私が、屋久島へ赴任してきてから、島内をサイクリングするのが好きになりました。特に西部林道をサイクリングするのが好きです。それは、車で素通りするだけでは気付かない森の空気や香りを感じ、鳥のさえずり、溪流の流れる音や木々の枝葉の擦れ合うかすかな音を耳にし、サルやシカとの隔たりのない空間を共有できるからです。(サルとの空間は緊張しますが。)

そんなある日のこと、西部林道をサイクリングしていると、道路脇にうずくまる一匹のネコに出会いました。

「えっ!ノネコ?」

屋久島の、しかも世界自然遺産登録地域の西部林道でネコに出会ったこと、そして、自然を敬愛し、自然を守り、自然と共に生きてきた屋久島の人の中にも、ネコを森に捨ててしまうような人がいることを目の当たりにしたことは、私にとって大変な衝撃でした。

(次号へつづく)

休館日のお知らせ

村センター 11/2(月)、9(月)、16(月)、24(火)、30(月) 12/7(月)、14(月)、21(月)、28(月)～1/1(金)

研修センター 11/2(月)、9(月)、16(月)、24(火)、30(月) 12/7(月)、14(月)、21(月)、28(月)～1/4(月)